

今年も大宴会と富士見ハイクで締めよう 忘年会 & 忘年山行

忘年山行(三国山・鉄砲木ノ頭)の部

実施日 2012年12月11日(日)
 天候 快晴
 C L 涌井 良明
 S L 鈴木恵美子／渋谷京子／中村友子
 参加者 若村貴世子、若村勝昭、佐藤金治、
 一柳昭、涌井良明、島本陳重、鈴木
 政三、鈴木恵美子、渋谷賢寿、
 渋谷京子、柴田正喜、遠井謙策、
 中村友子、伊藤久雄、石原勝正、
 宇野輝代、古川美恵子 計17名
 費用 交通費(新宿⇄富士山) 4,540円
 タイム 籠坂峠(9:20~9:26)1366m(10:40~
 10:45)大洞山(11:00~11:10)三国
 山(12:05~12:40昼食)三国峠(12:
 55)鉄砲木ノ頭(13:26~14:00)平
 野・湖楽(14:52~15:15送迎バス)
 富士山(15:45)
 データ 移動時間 3時間 42分
 積算距離 10.97 km
 総上昇量 581 m
 移動平均速度 1.9km/h

湖楽の送迎バスを籠坂峠で降りると路面には薄氷が張り付いているところが見られる。導標に従い薄氷の道を僅か行き公園墓地を抜けると三国山コースとなる。うっすらと積雪の道を緩やかに登る、前回とは違う顔を見せしてくれる山との一期一会を楽しむ。降雪後に溶けていないのと、緩斜面で殆ど滑ることもないので、ノーアイゼンで歩く、梢の雪道が青空が美しい。兎だろるか動物の足跡も見られる。



アザミ平を過ぎると背後に白富士がせり上がってくる、やはり富士には白衣が似合う。1366 mで一服、大洞山へ向かう、緩く下り広い尾根を一登りで大洞山だ。更に木立を透して左右の眺めも得られる広い尾根道を緩く登降して行く、檜木山

は気付かないうちに通過していた、富士スピードウェイのエンジン音を聞きながら、らしくないヅナ峠を過ぎると三国山にでた。

丁度昼時だったので昼食にした、うっすらと雪の残る山頂で日溜りに陣取ってパクつく、先週と違い風が無いのでくつろげる昼食である。写真を撮ってから進路を



90度北へ振って三国峠へ下る、北側の下りで数センチ積雪のあるが下の落ち葉や火山灰道で割と柔らかく、広い尾根

をノーアイゼンで歩き易そうな位置取りで下る、降りきった車道が三国峠でそのまま横切って鉄砲木ノ頭(明神山)の登りにかかる。雲のない青空に左後方の大きな富士とその右に広がる南アの遠望が素晴らしい。年間数日しかないであるう好天に恵まれてカヤトの原を登りきると鉄砲木ノ頭に着く、りっぱな山中諏訪神社奥宮の社がある。

午後になってもクリアな碧空に眼下の山中湖から富士山、南アルプス、対面する石割山山稜などが大パノラマだ。



景色を堪能しながら湯を沸かし、日溜りのココアタイムとした。

今日は忘年山行、楽しみ優先でここから下山することにした。西へ山中湖を目指して下る。パノラマ台から車道を下った途中のショートカットを下りT字路を右(北)へ湖楽迄戻った。快晴、無風の最高の忘年山行になった。また来年も仲間との思い出深い山旅を沢山楽しみ、再び忘年会で盛り上がることを期待しています。

忘年会と忘年山行に参加していただいた全ての会員に心から感謝です。

有難うございました。

記&写真提供・涌井 良明)